

南アルプス市立豊小学校 学校だより



梨の花

令和4年度 第12号 12月23日発行

- ◆学校教育目標 『たくましく 心豊かな 子どもの育成』
- ◆具体目標 「かしこく」 自ら考え、学び続ける子ども
「なかよく」 相手を敬い、思いやる子ども
「たくましく」 自分の体を守り、鍛える子ども

豊小学校HP(ホームページ)アドレス <http://www.yutaka.m-alps.ed.jp/>



2学期終業式 2学期…81日間

12月23日(金)、2学期の終業式を行いました。2学期は、81日間で、秋季運動会といった大きな行事もありました。

終業式では、子どもたちに2つのことについて話しました。1つは、3つの具体目標(上記)について、個々に振り返ってほしいということです。もう1つは、自分が頑張ったこと、上手になったこと、できるようになったことを思い出し、自分をしっかりほめてほしいということです。

授業の様子を見ていると、上手に発表できる子どもたちが増えているように感じます。明るい声で挨拶をしたり、友達に優しい言葉をかけたりしている姿を見かけることも多くなりました。感染症のために、あまり取り組めていなかった体力づくりにも、たくさん子どもたちが挑戦しています。

2学期の自分はどうだったのか、落ち着いて自分の活動を振り返り、自分の成長を認識することは、子どもたちにとって、とても大事なことです。それが、次への大きな活力につながります。

年末という節目にあたり、一人一人が自分のことを振り返る時間を大事にしてほしいと思います。

終業式では、「2学期の思い出と3学期に向けて」と題して、3人の子どもたち(1年:向井芽衣さん, 3年:竹野文香さん, 5年:花輪栄翔さん)が、発表をしてくれました。発表からは、一人一人の頑張りが伝わってきました。



「2学期の思い出と3学期に向けて」の発表



児童会役員選挙

立会演説会

12月1日(木)、児童会役員選挙を行いました。感染症の影響で選挙運動の期間は短くなってしまいましたが、限られた期間、子どもたちは精一杯活動に取り組んでいました。

選挙運動の期間中に、度々、素晴らしいと感じる場面がありました。それは、立候補者を支援し、声を張り上げながら応援をする子どもたちの姿でした。

立会演説会も、張り詰めた空気の中で、実施されました。立候補者、責任者の演説は、はきはきとした素晴らしいものでした。しっかりと自分の考えや思い、気持ち等が伝わってきました。運営を担当した選挙管理委員も、上手に会を進行しました。

立候補した子どもたちはもちろんですが、児童会役員選挙に関わった子どもたちの素晴らしさを感じました。

終業式の際、児童会役員に任命書を渡しました。正式には来年度の役員ですが、3学期には現役員から引き継ぎを受け、6年生を送る会に向けて活動を始めます。



児童会役員選挙 立会演説会

令和5年度児童会役員

会長	秋山莉羅衣	副会長	田住 優奈 織内 菜羽
役員	眞野ことみ	佐々木龍人	古田利空



ドローン教室



ドローンの操縦体験

12月22日(木)、(有)山峡商会のスタッフの方々を講師に、5年生を対象としたドローン教室を行いました。

ドローンの実物を見せていただいたり、ドローンの活用場面について説明を受けたりしました。1機で2000万円のドローンには驚かされましたし、災害時、実際の場で使用されている状況を知り、改めてドローンのすごさを学びました。

また、個々にコンピュータソフトを使って操縦練習をしたり、操縦の手ほどきを受けながら実際にドローンを操縦したりしました。

ドローンのことを知らない子どもたちはいませんでしたが、操縦は初めての体験だったようで、わくわくしながら活動していました。